

平成27年度農高・農大就農促進対策事業

事業主体名 鹿児島県立山川高等学校

1 目的

本校の園芸工学・農業経済科の教育効果を高めるとともに、農業普及センターや、関連団体との連携を強化し調査研究・営農指導・後継者育成等の事業を行うことにより、将来の揖宿地区の農業後継者を育てることを目的とする。

2 実施状況

(1) 中学生の高校体験入学

6月と7月の計2回、中学生を対象に体験入学を行い、合計77名の中学生が参加した。内容はピザ作り、フラワーアレンジメント、生物工学の無菌操作などで、参加した生徒は目を輝かせて取り組んでいた。

(効果)

実際に農業の授業を体験することにより園芸工学・農業経済科についての理解を深めた。



【フラワーアレンジメント体験】

(2) 豆・まめまつりの実施

近隣の小学生を本校の農場に招待して、揖宿地区の特産品であるソラマメや実エンドウの収穫を体験して、その豆を炭火で焼いて試食した。また、野菜班の生徒がパネルを使って小学生に授業をして、豆全般について学習した。

(効果)

実際に児童が農場で豆を観察・収穫・試食を行うことで豆についてより理解を深めると共に本校生徒との交流を深めることで、山川高校に親近感を覚えてもらい、さらには早い段階での園芸工学・農業経済科への入学導入の一助となることを期待したい。



【豆・まめまつりで小学生と収穫】

3 今後の課題・取組

本年度の活動の特徴は、本校をアピールする場面において、生徒を前面に出して、小・中学生に親近感を持ってもらうことを狙いとした。その狙いはおおむね達成したと思われる。これからお様々な形でアイデアを出し合い、より効果の高い農業後継者育成のための本校独自の効果の高い取組を展開していきたい。



【花農家での職業体験学習】